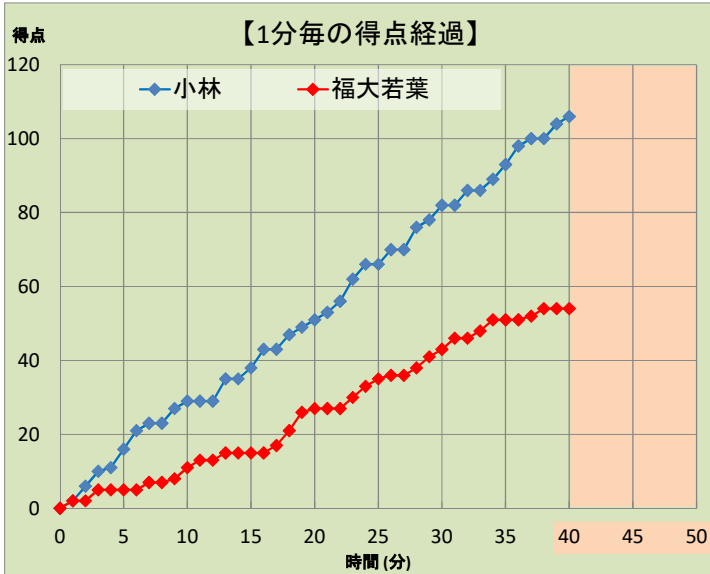


第49回全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会



会場	福岡市総合体育館	
日時	平成31年3月24日 (日) 9:00	
コート	Bコート	第1試合
カテゴリー	女子	準決勝
主審	隈元 ゆみこ	
第1副審	副島 亜紀子	
第2副審	小川 隆三	

TEAM A		TEAM B	
小林	106	54	福大若葉
宮崎2位			福岡2位
○			●

29 1st 11

22 2nd 16

31 3rd 16

24 4th 11

OT

【BOXスコア】

TEAM A		小林高等学校				
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則
4	宮崎 叶	3	1			
5	老山 花歩	○ 19	3	2	6	
6	フェスターガード ヤマ アマンドラ	◎ 12		6		1
7	園田 夏菜	○ 15		7	1	2
8	坂本 光奈美	5	1	1		1
9	黒木 和花	0				
10	菅野 伊万里	2		1		
11	橋本 佳歩	0				
12	古閑 万優子	10		4	2	3
13	松原 志帆	○ 14	2	4		4
14	江頭 璃梨	○ 12		6		1
15	高橋 小春	0				
16	平田 莉奈	0				2
17	川合 希朱	14		7		1
18	田上 凜	0				
コーチ	前村 かおり					
合計		106	7	38	9	15

TEAM B		福大若葉高等学校				
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則
4	中嶋 ゆめ	◎ 9	3			3
5	永野 真光	○ 7	1	1	2	
6	吉岡 柚葉	2		1		
7	幸丸 嘉乃	0				
8	白土 友恵	2		1		
9	留森 杏実	○ 9		4	1	2
10	川上 楓華	3	1			
11	磯野 志歩	○ 4	1		1	1
12	田代 沙也佳	0				
13	下地 美和	0				2
14	和田 春菜	4		2		1
15	中村 愛結	○ 14	1	4	3	5
18	船橋 茉生	0				
コーチ	池田 憲二					
合計		54	7	13	7	14

【戦評】

全九州大会準決勝、宮崎県2位小林対福岡県2位福大若葉との対戦。スターティングメンバーは、小林が、#5、#6、#7、#13、#14。福大若葉が、#4、#5、#9、#11、#15で試合開始。第1Q、ディフェンスは小林、福大若葉ともにマンツーマンでスタート。主導権を握ったのは小林。オールコートのディフェンスで仕掛け、#14のドライブや#7のゴール下シュートでリードを広げ、残り5分、小林が16-5とリードしたところで、福大若葉はタイムアウト。福大若葉はメンバーチェンジから打開策を探り、ハイポストからのハンドオフプレーや1対1で果敢に攻めるが、小林は#14のドライブ、ナンバープレーから#7のゴール下シュート、オフェンスリバウンドなどで主導権を握ったまま、第1Qを29対11で小林がリードして終了。第2Qは、出だしから、福大若葉が速攻からチャンスを作り、#15を中心に攻める。残り2分からオールコートで積極的な守りを展開し、#4の3ポイントなどで追い上げるが、オフェンスリバウンドを取り続けた小林が、第2Qを51対27でリードして終了。第3Qは福大若葉が厳しい守りから、リズムをつかみ、#5の3ポイントで追い上げるが、小林は#6の1対1や速攻からゴール下に走りこんだ#7への合わせなどで福大若葉を引き離す。福大若葉は、残り5分、スリークォーターから1-2-2のゾーンプレスディフェンスで仕掛けるが、小林が#8や#5の3ポイントでリードを広げ、第3Qを82対43でリードして終了。第4Q、福大若葉がオフェンスリバウンドを取って#4が3ポイントを沈め、さらに速攻から#14のタップシュートで追い上げるが、小林も速攻や#17のリバウンドシュート、#12のゴール下シュートなどでリードを広げ、106対54で小林が勝利し、決勝に進出した。両チームともに最後まで走るバスケットボールを展開した、高校生世代の模範的な好チームであった。

【戦評記者】 石井 雅太
福岡県バスケットボール協会